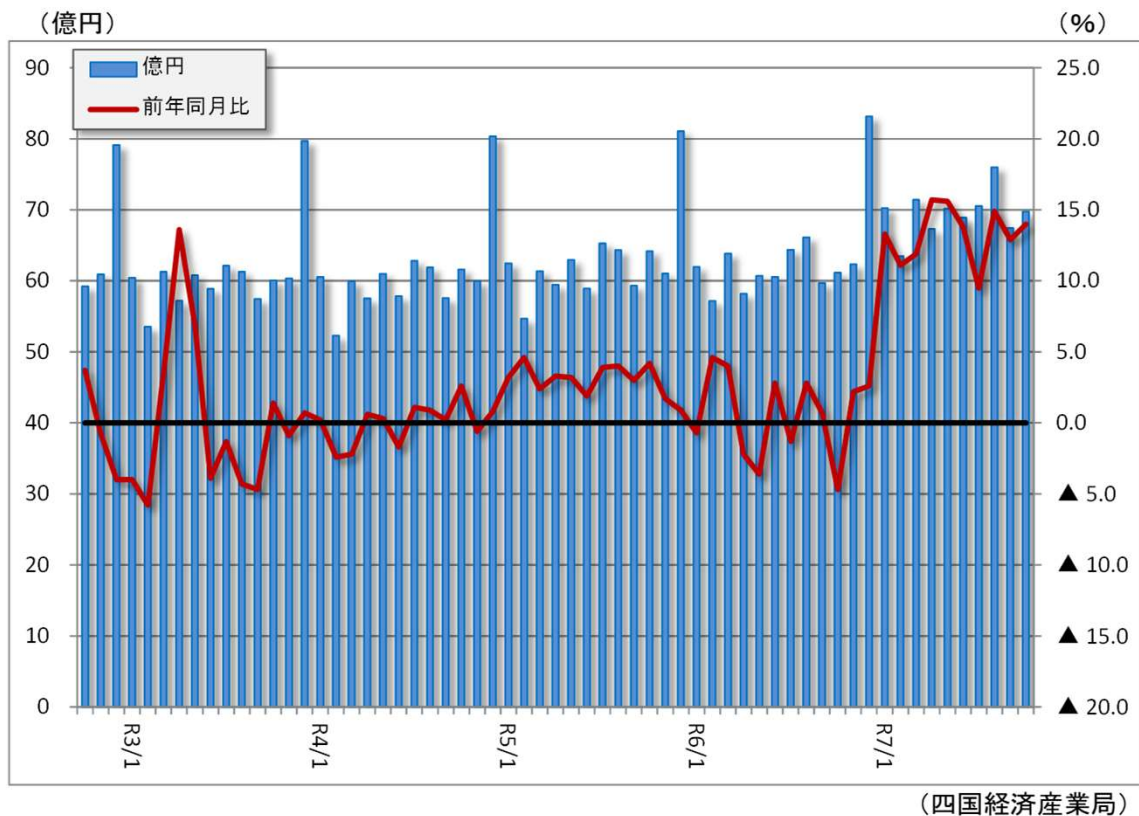


消費

1 百貨店・スーパー（10月）



結果概要

「飲食料品」、「その他の商品」、「家庭用品」などが前年を上回り、全体では12カ月連続のプラスとなった。

<全体>

- ・69億7千万円。前年同月比+14.0% (35店舗)。
- ・12カ月連続のプラス。

(億円・％)

	R7/5	R7/6	R7/7	R7/8	R7/9	R7/10
販売額	70.2	68.9	70.5	76.0	67.4	69.7
前年同月比	15.6	13.8	9.5	14.9	12.9	14.0

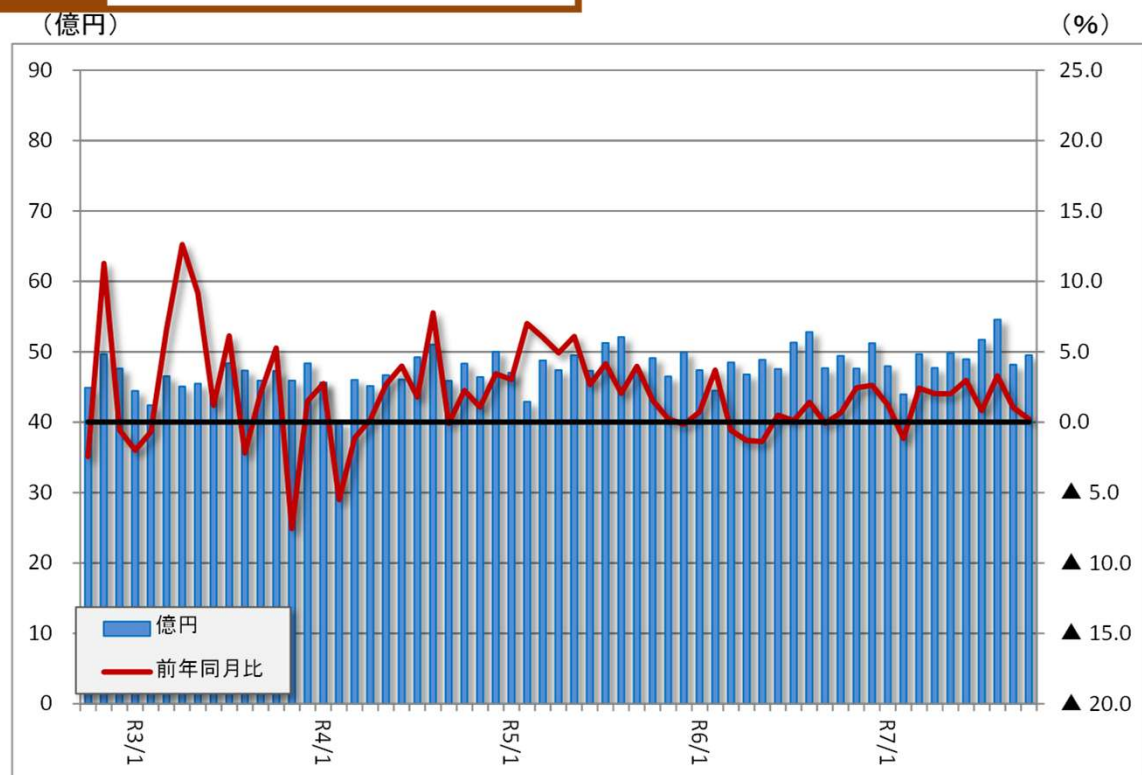
※ R2年3月以降の前年同月比については、推計方法が変更されたため、実数で計算した値と異なる場合があります。

指標解説

- ・売場面積が1500m²以上の百貨店とスーパーの販売額。
- ・景気動向指数の「一致指数」の系列に採用されている。

消費

2 コンビニエンスストア（10月）



※平成27年7月より公表開始。

（経済産業省）

結果概要

<全体>

- ・49億5千万円。前年同月比+0.2%（284店舗）。
- ・8カ月連続のプラス。

（億円・店・%）

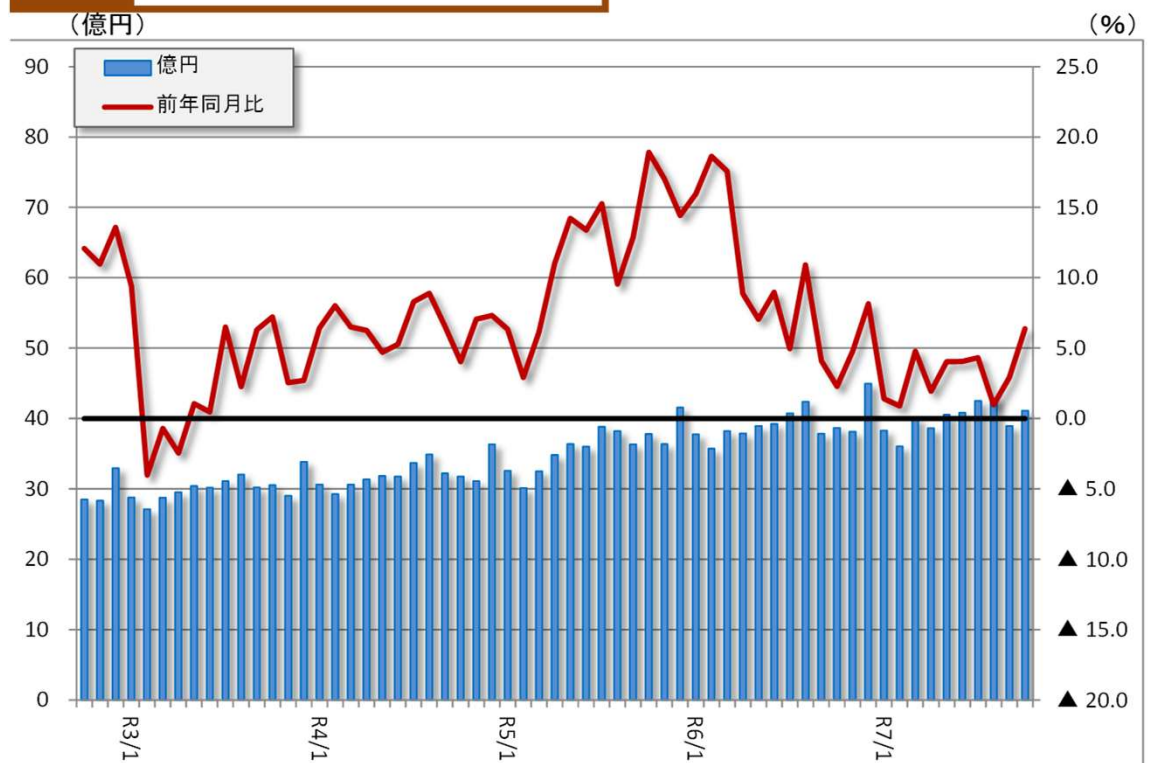
	R7/5	R7/6	R7/7	R7/8	R7/9	R7/10
販売額	49.8	49.0	51.7	54.6	48.2	49.5
前年同月比	2.0	3.0	0.8	3.3	1.0	0.2
店舗数	284	283	283	283	283	284
前年同月比	1.1	1.1	0.7	0.7	0.4	0.7

指標解説

・直営やフランチャイズ・チェーン店などの形態に関係なく、全国に500店舗以上を有するコンビニの県内販売額。

消費

3 ドラッグストア（10月）



※平成26年1月より公表開始。

（経済産業省）

結果概要

<全体>

- ・41億1千万円。前年同月比+6.4%（110店舗）。
- ・54ヵ月連続のプラス。

（億円・店・％）

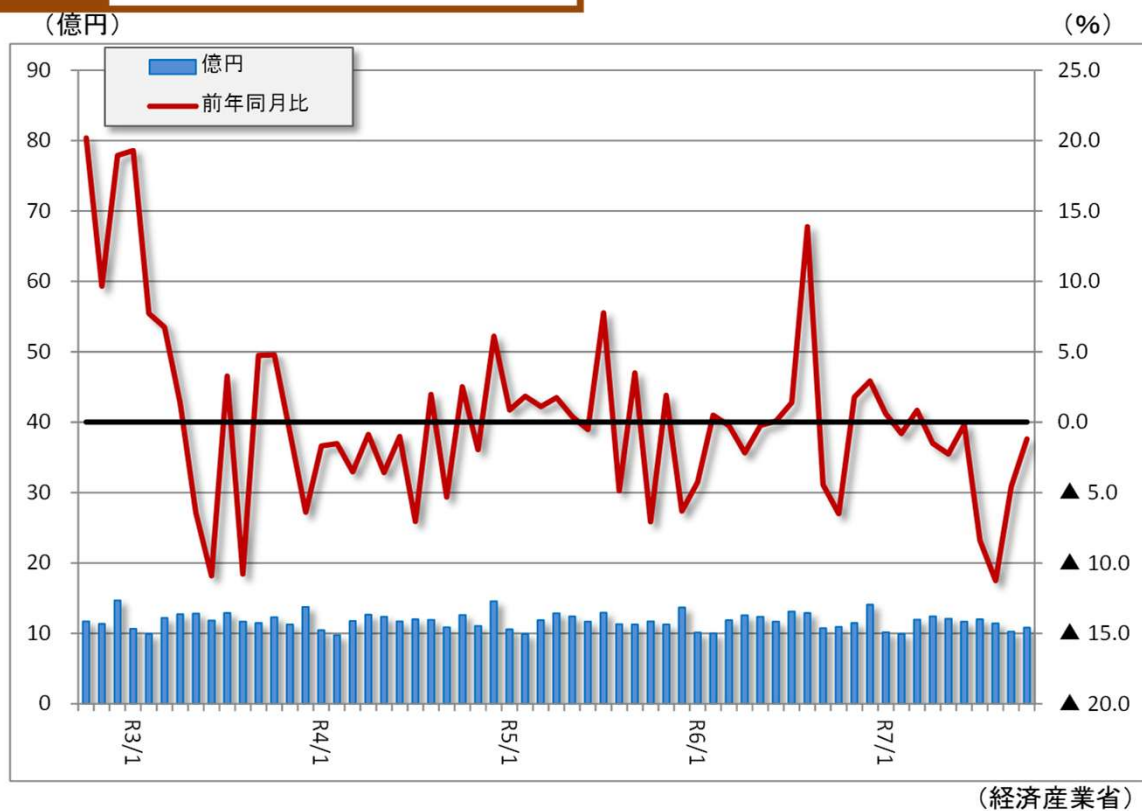
	R7/5	R7/6	R7/7	R7/8	R7/9	R7/10
販売額	40.5	40.8	42.5	42.8	38.9	41.1
前年同月比	4.0	4.1	4.3	1.0	2.9	6.4
店舗数	108	108	108	108	109	110
前年同月比	3.8	4.9	4.9	4.9	5.8	6.8

指標解説

- ・全国で50店舗以上有するもしくは販売額が100億円以上のドラッグストアの県内販売額。

消費

4 ホームセンター（10月）



結果概要

<全体>

- ・10億8千万円。前年同月比▲1.2%（41店舗）。
- ・7ヵ月連続のマイナス。

(億円・店・%)

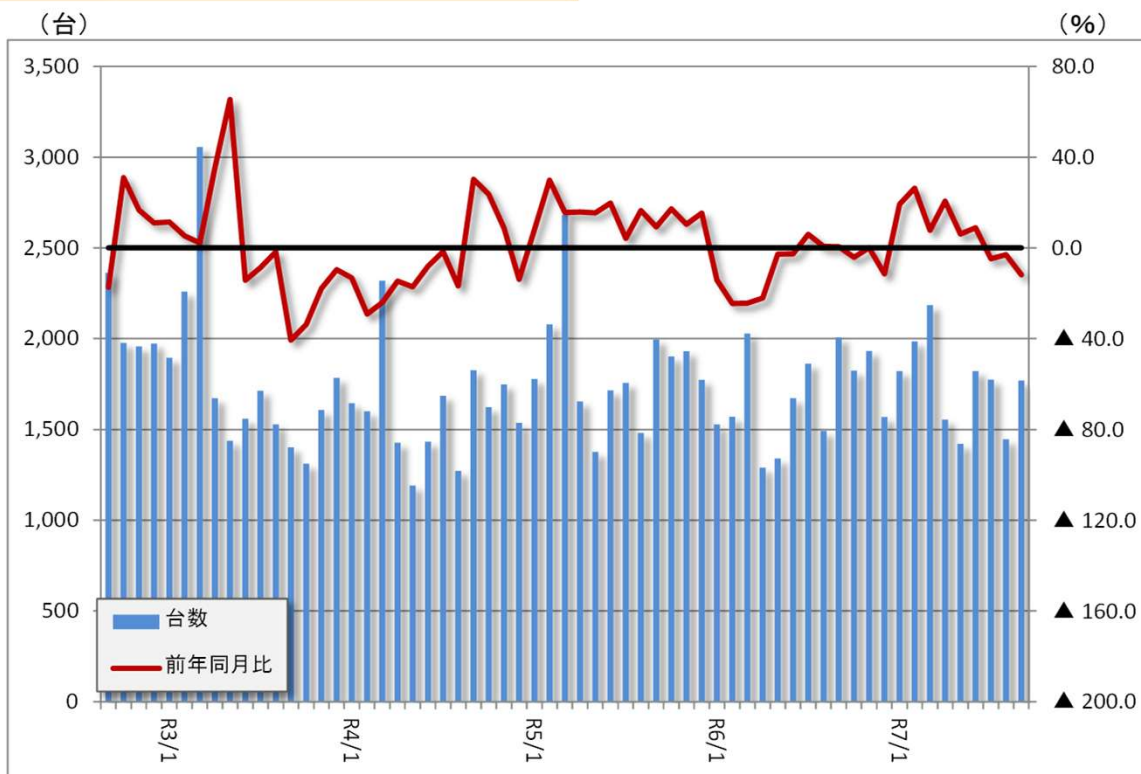
	R7/5	R7/6	R7/7	R7/8	R7/9	R7/10
販売額	12.1	11.7	12.0	11.4	10.3	10.8
前年同月比	▲ 2.3	▲ 0.2	▲ 8.4	▲ 11.3	▲ 4.6	▲ 1.2
店舗数	41	41	41	41	41	41
前年同月比	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

指標解説

・全国で10店舗以上有するもしくは販売額が200億円以上のホームセンターの県内販売額。

消費

5 新車登録・届出台数（9月）



（四国運輸局）

結果概要

登録車は3カ月連続のマイナスとなり、軽乗用車は2カ月ぶりのマイナスとなった。

<全体>

- ・1,769台（普通568、小型312、軽889）。
- ・前年同月比▲11.8%。
- ・3カ月連続のマイナス。

<車種別>

- ・登録車：▲18.0%（3カ月連続のマイナス）
- ・軽乗用車：▲4.7%（2カ月ぶりのマイナス）

（台・％）

	R7/4	R7/5	R7/6	R7/7	R7/8	R7/9
新車登録・届出	1,555	1,421	1,821	1,775	1,446	1,769
前年同月比	20.6	6.1	8.9	▲ 4.7	▲ 3.0	▲ 11.8

※速報値

指標解説

- ・普通乗用車（3ナンバー）、小型乗用車（5、7ナンバー）の登録台数と軽乗用車の届出台数を合計したもの。
- ・景気の悪化による、個人消費の落ち込みや消費マインドの委縮は高額商品である登録車（乗用車）の販売台数に反映される傾向がある。
- ・景気動向指数の「先行指標」の系列に採用されることが多い。